こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956－0101
新潟県新潟市秋葉区小須戸117番地
TEL（0250）38－2234
FAX（0250）38－3041
編集 公民館報編集委員会

盛況!! 伝統の手作り文化祭

～第36回 小須戸地区市民展～

もはや職人の域!?半日で完成した高さ３ｍの「杉門」

恒例の「小須戸地区市民展」が盛況の内に終わりました。

昨年は、新型インフルエンザ感染の心配などで、来場者数が例年よりも少なく感じたため、行事が始まるまで心配でした。

しかし、当日はそんな心配を吹き飛ばすほどいつも通りの賑々しい雰囲気が館内を包み、安心しました。

年々、公民館利用者等の高齢化が進む中で杉門づくりや市民展の目録作成、会場作りに会場当番、そして二日もしないうちにまた会場の後片付けと表には出ない大勢の方の労力があってこそ毎年成り立っている市民展です。

今後も団体、個人を問わず、大勢の皆さんの参加や参観をお願いいたします。

最後に小須戸の商店街の大火に被災され体調を崩されつつも、「あの火災を忘れてほしくない」という一念で絵手紙を自主的に出品と、ご夫婦で展示作業をされた高橋みどりさんに感謝します。

手際のいい作業で、市民展の目録づくり
（１部、28ページ。450部作成）

感動を呼んだ高校生作品

蒼丘展〔新津南高校生徒作品〕について

新津南高校のご協力を得て今年で三回目を迎えることができました。

地域にある高校の生徒の作品を身近な公民館の文化祭で見られることで大勢の方々が会場を訪れました。

この会場は来場者が会場にあるお気に入りの作品を三点まで選ぶ人気投票も行っていました。一室に展示されている五十点もの高校生の力作を熱心に何度も何度も見て回られる姿が多く見られました。

また、多くの来場者から新津南高校の生徒にメッセージがありましたのでその一部を紹介します。

・野球好きの私が、目にとまったのはやはり部活動の写真です。この年代にしか流せない汗を大切に。がんばれ！新津南！
・みんなステキで若さが伝わって来て、ワクワクしました。
・この真剣なまなざしは新津南高校の大切な宝です。この心を忘れずに。
・蒼丘祭（学校の文化祭）、見にいけなかったので、少しでもこちらで作品を見れて良かったです。
・たくさん遊んで、立派な大人になれよ！
・生活の中にいつもある、だけど素敵なものを見つける、みずみずしい感性が素晴らしいと思います。これからも大事にしていってください。
・母校の作品が見れて嬉しかったです。私も美術部、部長でした。頑張れ！
・全部、上手でした。
・体に気を付けて勉学に励んでください。
・丁寧な作品も、一瞬をきりとった写真も、カラフルに描かれたイラストも、キラキラの感性ですね。このまま年を重ねても美しいものを感じる心はふけさせないで下さい。生き苦しい時代でもファイティン！
・素晴らしい才能を伸ばし、頑張って下さい。
・幼い子の目標でいてください。

ちょこっと一言

長沢富士夫さん（横川浜）

私も禁煙に挑戦!!

この原稿が載る頃には煙草の値上げが開始されてる頃、まとめ買いをされた方、これを機に止めようとされる方、様々だと思います。「私も禁煙に挑戦。」しかし苦しい。

心が折れてしまいそうな時、知人から「煙草を止めようと考えるから苦しいんだよ。肺と親友になりなさい。その肺が煙草の責めで悲鳴をあげてる。親友を苦しめる様な事は止めようと考えた方がいい。」と。

この言葉をきっかけに更に強い意志で挑戦。現在に至ってます。煙草を止めようとされた方、どうですか？禁煙できましたか？

熱戦、今年も50名が参加

小須戸地区囲碁・将棋大会

十一月七日（日）小須戸地区市民展の関連行事として、第五回目を迎えた「小須戸地区囲碁将棋大会」。

秋葉区はもとより、新潟市内の中央区、東区、北区そして五泉市、阿賀野市、田上町の近郷から申込みがあり、また今年は幼稚園児の棋士が初出場するなどより幅広い年齢層の参加者が公民館の和室の会場いっぱいに集まりました。

回数を重ねることで、だんだん他地域からの参加者と顔なじみになってきて会場の雰囲気も和やかな雰囲気を感じるようになってきました。

大会の結果は、次のとおりです。

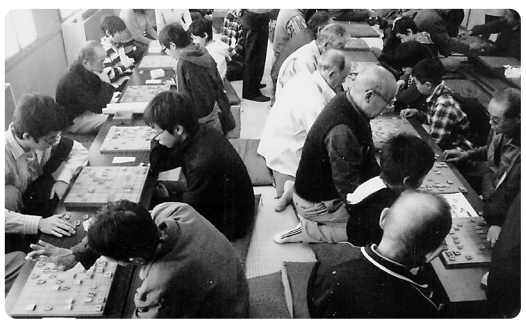
将棋

〔子供・初心者の部〕
優勝 渡辺 大成（東区）小四
二位 梶原可依人（中央区）小四
三位 亀山 芳郎（松ケ丘）

〔一般の部〕
～川瀬さん、二連覇～
優勝 川瀬 三男（小須戸）
二位 笠原 将太（北上新田）高一
三位 木村友一郎（五泉市）中二

囲碁

優勝 奥田 裕紀（善道町）大学生
二位 堀川 益二（矢代田）
三位 山田 啓一（小須戸）


熱気ムンムン。囲碁・将棋大会の会場

「語らいと、鑑賞」市民展メイン会場

来場者にプレゼント。
できたての「米粉クッキー」づくり

AEDの講習会をしました

この度、「ワークセンターほほえみ」にAED（自動体外式除細動器）を設置することになりました。

十一月二日にAEDの設置にあたり、日頃から草取りや冬囲い等で、お世話になっています小向地区の皆様と一緒に講習を受けました。

講習は「もし」心臓が止まった時に救急車が来るまでAEDを使用し救命処置を早く行うことが目的でした。小向地区の皆さんと一緒に講習を受けることで、ほほえみにAEDが設置してあることを知っていただき、「もしも」の時に、活用していただきたいと思います。

ワークセンターほほえみ
施設長　中野裕子

小向地区の人達とAEDの講習会

「こすど地区公民館報」～話題・情報提供のお願い～

公民館報編集委員会では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

身近な地域の明るい話題や耳よりな情報（イベント紹介や、会員募集）その他、イラスト、写真など気軽にお寄せ下さい。

《提供先》小須戸地区公民館
☎38－2234

おめでとうございます

平成22年度社会福祉協議会表彰式（10月23日）で、次の２団体が表彰されました。

功労者表彰　小須戸中学校
平成４年からリハビリ自主サークルなごみの会の交流会サポートを行ってきた功績。

感謝状　小須戸小学校区コミュニティ協議会（小須戸地区社会福祉協議会）
先の火災をきっかけとして、地域の居場所づくりをさらに発展させ、地区社会福祉協議会の基盤づくりの模範として感謝。

心に響く音楽会〔第二弾〕

生演奏

優しい曲で癒(いや)します

小林千明さん（舟戸）

日時　十一月三十日(火)
午後六時半開場・七時開演
会場　小須戸地区公民館(三階ホール)
演奏者　小林千明(フルート・オカリナ)
内田美果(ピアノ)
参加費　入場無料
申込み　直接会場へ、お出かけください。
問合せ　小須戸地区公民館
☎38－2234

プログラム
・タイム・トゥ・セイ・グッバイ
・ユモレスク
・故郷
・里の秋
・赤トンボ
・小さい秋みつけた
・あの子はだあれ
・証城寺のたぬきばやし
・ゆりかごのうた
・上をむいて歩こう
・愛のあいさつ

〔コメント〕
この小須戸に住み始めてから十五年が経ちました。公民館主催の「わんぱく広場」で演奏させて頂いたり、他にも小須戸では演奏をさせていただくことが多くありがたく思っております。
今回はクラシックばかりではなく、皆さんにも声を出して歌っていただけるプログラムを用意いたしました。歌詞がわからなくても聴いたことのある曲がありましたら心の中でメロディを口ずさんでみて下さい。

第42回 二科新潟展で最高位の「新潟二科賞」受賞

絵画部門

作品名
DENCHU II

作 者
村山成夫さん
（矢代田）

コメント
これは、普段見ている家の前の電柱です。何気ないただの電柱もよく見ると様々な表情があっておもしろいものです。今回の受賞は大変重く受け止めています。ありがとうございました。

心に響く音楽会〔第3弾〕

生演奏

民謡で〝小須戸〟を元気に!!

〔コメント〕
若い頃に民謡を習い、民謡が大好きな人達が「民謡でボランティアをしたい」と言う思いから、平成12年に（今年でグループ結成10年です）「民謡さつき会」を立ち上げ老人施設等で活躍を続けています。
『民謡は心のふる里』です。一緒に民謡を楽しみませんか。

日時　12月4日(土)　開場1時半
午後2時から開演
会場　小須戸地区公民館
〔3階ホール〕
※公民館には、エレベーターが有ります。
出演　民謡さつき会
秋葉区(小須戸と新津)の人達のグループです。
ゲスト　小林よしえ先生
【佐渡おけさ名人位】
（佐渡出身）
参加費　入場無料
申込み　直接会場へ、お出かけください。
問合せ　小須戸地区公民館

民謡の楽しさや素晴らしさを感じて下さい

「写真コンテスト」入賞者の紹介

第24回 新潟県高等学校総合文化祭
写真専門部展

モノクロ部門 奨励賞

「勝利の時めき」
村山 広樹さん（小須戸）
三条東高等学校3年
この写真は野球部が甲子園を目指し途中の試合で勝利を果たした時の喜びの一枚です。

新潟市花の写真コンテスト

入 選

「花笑う」（シャクヤク）
風間 ヤヨエさん（新保）
金津のフラワーランドで春に撮りました。

催し物ご案内（参加費無料）

※全て申込み不要。直接会場へ。
※詳細は小須戸地区公民館へ

◎おはなしのせかいへ
日時　十一月二十日(土)
午前十時半～十一時
会場　小須戸地区公民館
◎《クリスマスおはなし会》
日時　十二月十八日(土)
午前十時半～十一時
会場　ふれあい会館
読み手　おはなしぽけっと
◎新津南高等学校開放講座
現役の高校教師が、優しく丁寧に教えます。お気軽に、ご参加ください。
演題　《歯の健康を見直そう～いつまでも自分の歯で食べるために～》
日時　十二月四日(土)
午前十時～正午
会場　小須戸地区公民館
講師　泉由美子さん(同校教諭)
◎ワークセンターほほえみ展
日時　現在開催中～十一月末日まで
会場　小須戸地区公民館(一階ロビー)
内容　さをり、陶芸ほか

シリーズ「今、子どもたちは」(166)

広い地域環境の中でのマラソン大会

矢代田小学校
教頭　齋藤　淳(あつし)

九月三十日、校内マラソン大会を実施しました。今年は、今までと違うところが二つありました。
一つ目は、農道を通行止めにして実施したこと。二つ目は、保護者ボランティアを広く募り、練習の時から協力をいただいたことです。通行止めにするために事前に学区の自治会長さん方に説明をしたり、学校だよりで地域の方々に知らせたり、警察に手続きをしたり、要所要所に通行止め予告の看板を設置したりと、様々な準備をしました。
当日は晴天の中、多くの方々の協力により、子どもたちは伸び伸びと走ることができました。新記録が二つも出ました。保護者・地域の方々の応援も多く、「広い地域環境の中で地域・保護者の方々と共に学校行事を開催する」という大きな目標を達成することができました。稲刈りの時期でしたが、ご協力ありがとうございました。

車両通行止めにして行ったマラソン大会

文芸欄

句

限りある生命の限り蝉(セミ)時雨　五十嵐香月
秋刀魚選る青き氷の水分けて　関根紀男
帰省客手作り鮨は子に任す　井本マツ子
コスモスや嬰の手足のよく動く　須藤恵美子
絵ごころを誘ふ秋刀魚の姿かな　間野えり

俳

秋灯の長き廊下や妻見舞ふ　熊倉ひろむ
終電車過ぎてふたたび虫の声　渡辺信子
恙なき一日の終り秋刀魚焼く　風間幸子
菱の門より真向かふる白鷺城　羽根を広げて伸びやかに立つ　馬場綾子

歌

ユトリロ展色階のなき圧迫に　庭のみどりと陽の鮮らけし　村山　睦

短

空振りで終わった僕の淡い恋　高橋ただし

川柳（題：空振り）

右顧左眄過ぎて万年平社員　会田　修
宝クジ女神なかなか来てくれず　平山あきら
朝一に敷いたシートを雨が打つ　渡邊信子

予告
「心に響く音楽会」（第4弾）
日時　3月27日(日)　午後2時～3時
会場　小須戸地区公民館〔3階・ホール〕
出演　ラベンダー（荻川）＆あじさい（小須戸）
ジャンル　コーラス